

令和 2 年度 事務点検・評価表 (評価対象年度:令和 1 年度)

区分 ソフト

総合計画	施策の方向	2 人を育み、人を活かすまちづくり	項	2 生涯学習	掲載	63	頁
	施策	2 スポーツ振興	取組	1 子どもたちの体力向上			

事業名		社会体育一般事業								
担当課		教育部 スポーツ課 スポーツ係								
目的	誰を・何を(対象)	住民								
	どのようにしたいか(意図)	それぞれの目的やライフステージに応じて、いつでも気楽にスポーツに親しむ環境ができています。また、活躍する選手の功績によって、スポーツへの関心が高まっています。								
事業費(千円)		2018 年度決算額		2019 年度決算額 対前年比(%)		2020 年度予算額 対前年比(%)				
		7,981		7,126 89%		7,221 101%				
財源内訳	国・県支出金	0		0		0				
	受益者負担	0		0		0				
	その他特定財源	0		0		0				
	一般財源	7,981		7,126 89%		7,221 101%				
評価指標		2017		2018		2019		単位		
		実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率			
指標①		マラソン大会参加申込者数						人		
		3,501	4,000	88%	2,910	4,000	73%		2,548	3,000
指標②		体育(スポーツ)協会登録者数						人		
		2,837	3,000	95%	2,755	3,000	92%		2,497	3,000
主な事業内容		<p>1 東浦マラソン 毎年、12月第3日曜日に、あいち健康の森公園をメイン会場とし、マラソン2km、3km、10km、ジョギング2kmを開催しています。</p> <p>2 スポーツ協会補助金(R2.4.1~体育協会から「スポーツ協会」へ変更) スポーツ団体を取りまとめ、スポーツ普及と推進活動を図るため補助金を交付しています。</p> <p>3 全国大会出場選手激励金交付 スポーツ団体・選手の育成活動支援のため、激励金を交付しています。</p>								
事業実績		<p>1 東浦マラソン ・実施日 令和元年12月15日(日) 申込者数2,548名 参加者数2,296名 参加率90.0%</p> <p>2 町体育協会補助金 町体育協会事業部及び15部に対し2,278千円を交付</p> <p>3 全国大会出場選手激励金交付 72件(71名、1団体)へ72万円を交付</p>								
課題		<p>1 東浦マラソン 参加者や協賛金が減少しています。運営費用の見直しが必要です。</p> <p>2 スポーツ協会補助金 協会登録者数が減少しています。</p> <p>3 全国大会出場選手激励金交付 個人と団体で一人当たりの激励金額の差があります。また、町内に拠点を置く団体であっても、ベンチ入り選手に町内在住・在学の者がいない場合及び監督は支給対象外となっています。</p>								
評価視点						総合評価				
必要性		有効性			効率性			A		
低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い	やや高い	高い			
今後の方向性				事業の改善点・今後の具体的な取組等						
成果の方向性	拡充				<p>1 東浦マラソン 参加者や協賛金の減少を見込みつつ、他市町の実施状況を参考に運営費を見直します。</p> <p>2 スポーツ協会補助金 登録者数を増やすため、広報やHP等で活動の周知活動を進めます。</p> <p>3 全国大会出場選手激励金交付 令和2年度から個人と団体ともに一人当たりの激励金額を5,000円に改めました。また、町内に拠点を置く団体の監督も支給対象としました。</p>					
	現状維持			○						
	縮小									
	廃止									
コスト投入の方向性										
皆減 縮小 現状維持 拡大										

令和 2 年度 事務点検・評価表 (評価対象年度:令和 1 年度)

区分 ソフト

総合計画	施策の方向	2 人を育み、人を活かすまちづくり	項	2 生涯学習	掲載	63	頁
	施策	2 スポーツ振興	取組	2 高齢者の運動による健康への意識醸成			

事業名		スポーツ推進委員事業									
担当課		教育部 スポーツ課 スポーツ係									
目的	誰を・何を(対象)	住民・スポーツ推進委員									
	どのようにしたいか(意図)	住民:スポーツ推進委員が指導するスポーツイベントに参加し、健康増進の意識が高まり・体力が向上しています。 スポーツ推進委員:スポーツに関する知識・経験を深め、研修会を行うなど、住民に広くスポーツを推進しています。									
事業費(千円)		2018 年度決算額			2019 年度決算額 対前年比(%)			2020 年度予算額 対前年比(%)			
		2,445			2,392 98%			3,612 151%			
財源内訳	国・県支出金				0			0			
	受益者負担				0			0			
	その他特定財源				0			0			
	一般財源	2,445			2,392 98%			3,612 151%			
評価指標		2017			2018			2019			単位
		実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率	
指標①		スポーツイベント参加者数									人
		263	350	75%	255	380	67%	300	380	79%	
指標②		みんなでスポーツを楽しむ会 開催回数									回
		129	144	90%	103	144	72%	97	144	67%	
主な事業内容		1 スポーツイベントの開催 ・体育の日イベント、スポーツフェスタ東浦、カローリング大会、ウォーキング大会 2 みんなでスポーツを楽しむ会の開催 ・各地区でのスポーツ推進活動									
事業実績		1 スポーツイベント開催回数:4回 (参加人数 体育の日イベント:74名、スポーツフェスタ東浦158名、カローリング大会18名、ウォーキング大会50名) 2 みんなでスポーツを楽しむ会開催回数:97回 (開催回数内訳 卯ノ里小:23回、片葩小23回、生路小:0回、藤江小:51回)									
課題		1 例年参加人数が伸び悩んでいます。 2 各地区での開催回数や参加人数に偏りがあります。									
評価視点										総合評価	
必要性			有効性			効率性				A:計画どおりに事業を進めることが適当 B:事業の進め方の改善の検討 C:事業規模・内容・主体の見直しを検討 D:事業の統合・廃止を検討	
低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い		
今後の方向性						事業の改善点・今後の具体的な取組等					
成果の方向性	拡充					1、2 広報やHPだけでなく、広告を作成して学校やサークル活動をされている方々へアピールし、広報活動の幅を広げます。 また、他団体(コミュニティ・学校等)とイベントを共催するなど参加者の拡大に努めます。					
	現状維持			○							
	縮小										
	休廃止										
		皆減	縮小	現状維持	拡大	コスト投入の方向性					

総合計画	施策の方向	2 人を育み、人を活かすまちづくり	項	2 生涯学習	掲載	63	頁
	施策	2 スポーツ振興	取組	1 子どもたちの体力向上			

事業名		生涯スポーツ振興事業									
担当課		教育部 スポーツ課 スポーツ係									
目的	誰を・何を(対象)	住民									
	どのようにしたいか(意図)	子ども:運動の機会が増え、体力が向上しています。 大人~高齢者:運動による健康増進への意識が高まっています。 町:子どもの体力向上に向けた取組が行われています。スポーツ参加率の低い成人のスポーツ参加の機会を拡充し、高齢者の体力づくりの支援ができています。									
事業費(千円)		2018 年度決算額		2019 年度決算額 対前年比(%)		2020 年度予算額 対前年比(%)					
		2,640		1,901 72%		2,305 121%					
財源内訳	国・県支出金	0		0		0					
	受益者負担	627		482 77%		698 145%					
	その他特定財源	0		0		0					
	一般財源	2,013		1,419 70%		1,607 113%					
評価指標		2017		2018		2019		単位			
		実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率				
指標①		小学校5年生の体力テストにおける総合評価AとBの割合(上段男子、下段女子)						%			
		46.9	50.0	94%	40.7	50.0	81%		37.4	50.0	75%
		50.5	53.0	95%	43.9	53.0	83%		43.1	53.0	81%
指標②		高齢者への体力測定(てんとう虫テスト)の実施人数						人			
		232	230	101%	150	249	60%		168	266	63%
主な事業内容		1 児童の体力向上プロジェクト 「なわとびチャレンジ:ハイスピード短なわ等3種目」、「体力テスト:50m走、幅跳び、ボール投げ」、「マラソンチャレンジ」の成績優秀者(男女別、各学年上位10名)などを表彰。「うのはな賞」:マラソン大会小中学生の8部門の町内の上位3名を対象に表彰。各小学校への授業指導(水泳、マット運動、跳び箱運動など)。教員向け通信の発行・研修会の実施 2 高齢者が自分の体力の現状を把握できる体力測定(てんとう虫テスト)の実施									
事業実績		1 児童の体力向上プロジェクト【H29, H30, R1】表彰者数 「なわとびチャレンジ:ハイスピード短なわ、学年特別種別、8の字跳び」【108, 252, 840】 「体力テスト優秀者表彰(R1~)」【2,520】、「マラソンチャレンジ(R1~)」【840】、「うのはな賞(R1~)」【24】 2 高齢者への体力測定(てんとう虫テスト)の実施人数【232, 150, 168】									
課題		1 指標①の実績値は減少傾向ですが、令和元年度の体力テストの体力平均値は男女とも全国平均と県平均より高く、知多5市5町で1位となっています。児童の運動への意欲の向上や記録の向上につながっていますが、投力・持久力は、まだ伸びしろがあると考えられます。 2 参加者数が伸び悩んでいます。									
評価視点						総合評価					
必要性		有効性		効率性		A:計画どおりに事業を進めることが適当 B:事業の進め方の改善の検討 C:事業規模・内容・主体の見直しを検討 D:事業の統合・廃止を検討					
低い	やや低い	○	やや高い	高い	低い	やや低い	○	やや高い	高い	B	
今後の方向性				事業の改善点・今後の具体的な取組等							
成果の方向性	拡充							1 投力・持久力アップに向けての教員向けの講座の開設や、教員向け通信の発行、家庭でも取り組むことができる運動を紹介する通信を発行していきます。また、保育園などと連携し、幼児期からの運動状況を把握するとともに、苦手な運動の向上に努めます。 2 依頼を受け、テストを実施することが多いため、今後は高齢者の集客が見込まれるイベント等へ出向き、参加者を増やします。また、高齢者相談支援センターや健康課等関係機関と連携して、てんとう虫テストの周知・啓発を行います。			
	現状維持			○							
	縮小										
	廃止										
		皆減	縮小	現状維持	拡大	コスト投入の方向性					

令和 2 年度 事務点検・評価表 (評価対象年度:令和 1 年度)

区分 ハード

総合計画	施策の方向	2 人を育み、人を活かすまちづくり	項	2 生涯学習	掲載	64	頁
	施策	2 スポーツ振興	取組	4 スポーツ施設の整備			

事業名		体育館・はなのき会館管理事業									
担当課		教育部 スポーツ課 スポーツ係									
目的	誰を・何を(対象)	利用者									
	どのようにしたいか(意図)	利用者の満足できるスポーツ環境の確保に向けて、利用受付や計画的な改修・更新を行います。									
事業費(千円)		2018 年度決算額		2019 年度決算額 対前年比(%)		2020 年度予算額 対前年比(%)					
		22,978		22,672 99%		31,491 139%					
財源内訳	国・県支出金			0		0					
	受益者負担	3,307		3,047 92%		3,538 116%					
	その他特定財源			0		0					
	一般財源	19,671		19,625 100%		27,953 142%					
評価指標		2017		2018		2019		単位			
		実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率				
指標①		延施設利用者数						人			
		81,825	81,661	100%	77,458	76,996	101%		72,099	77,000	94%
指標②				0		0		0			
主な事業内容		施設を安全・快適に利用できるよう、体育館及びはなのき会館の利用受付と維持管理を行います。									
事業実績		3月4日～3月31日まで休館(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) 利用件数および利用者数 体育館 H29:5,871件/75,904人 H30:5,198件/70,315人 R1:4,803件/65,654人 はなのき会館 H29:321件/5,921人 H30:395件/7,143人 R1:333件/6,445人 施設の維持・管理(修繕)件数 体育館防火シャッター修繕はじめ6件 施設の維持・管理(業務委託)件数 電気施設保守点検業務はじめ6件									
課題		施設や設備の老朽化が進んでいます。また、施設の改修・更新には多額の費用がかかります。 町スポーツ協会の加入者数の減少や少子化の影響等で、施設利用者が減少しています。									
評価視点						総合評価					
必要性		有効性			効率性			A <small>A:計画どおりに事業を進めることが適当 B:事業の進め方の改善の検討 C:事業規模・内容・主体の見直しを検討 D:事業の統合・廃止を検討</small>			
低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い	やや高い	高い				低い
今後の方向性				事業の改善点・今後の具体的な取組等							
成果の方向性	拡充							町公共施設個別施設計画に沿って、計画的な施設改修や設備の更新を行います。また、各種助成金制度を活用するなど資金調達に努めます。 利用者のニーズに沿った教室やイベントを開催します。			
	現状維持			○							
	縮小										
	休廃止										
		皆減	縮小	現状維持	拡大	コスト投入の方向性					

令和 2 年度 事務点検・評価表 (評価対象年度:令和 1 年度)

区分 ソフト

総合計画	施策の方向	2 人を育み、人を活かすまちづくり	項	2 生涯学習	掲載	63	頁
	施策	2 スポーツ振興	取組	3 スポーツ活動団体の育成			

事業名		学校体育施設スポーツ開放事業																												
担当課		教育部 スポーツ課 スポーツ係																												
目的	誰を・何を(対象)	住民																												
	どのようにしたいか(意図)	地域住民が身近でスポーツに親しみ、交流する場を確保するため、町内小中学校の体育施設の有効活用や施設の整備をしています。																												
事業費(千円)		2018 年度決算額		2019 年度決算額 対前年比(%)		2020 年度予算額 対前年比(%)																								
		4,365		1,937 44%		1,488 77%																								
財源内訳	国・県支出金	0		0		0																								
	受益者負担	1,238		1,480 120%		1,350 91%																								
	その他特定財源	0		0		0																								
	一般財源	3,127		457 15%		138 30%																								
評価指標	2017			2018			2019			単位																				
	実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率																					
指標①	延参加利用者数									人																				
	86,259	95,000	91%	81,913	86,000	95%	86,375	86,000	100%																					
指標②	参加利用団体数									団体																				
	98	100	98%	99	100	99%	95	100	95%																					
主な事業内容		町内の各小・中学校の体育館や運動場を学校教育の運営に支障のない範囲内で、地域住民が利用できるように開放しています。																												
事業実績		2月28日～3月31日まで休館(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th></th> <th>団体数</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> <th>登録者数</th> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>98</td> <td>4,404</td> <td>86,259</td> <td>3,675</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>99</td> <td>4,429</td> <td>81,913</td> <td>3,628</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>95</td> <td>4,366</td> <td>86,375</td> <td>3,570</td> </tr> </table>										団体数	利用回数	延べ利用者数	登録者数	H29	98	4,404	86,259	3,675	H30	99	4,429	81,913	3,628	R1	95	4,366	86,375	3,570
	団体数	利用回数	延べ利用者数	登録者数																										
H29	98	4,404	86,259	3,675																										
H30	99	4,429	81,913	3,628																										
R1	95	4,366	86,375	3,570																										
課題		利用申込の受付期間が2月から3月までの1か月のみのため、年度途中からの利用ができません。また、利用団体数が伸び悩んでいます。																												
評価視点							総合評価																							
必要性			有効性			効率性			A:計画どおりに事業を進めることが適当 B:事業の進め方の改善の検討 C:事業規模・内容・主体の見直しを検討 D:事業の統合・廃止を検討																					
低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い	やや高い	高い	低い			やや低い	やや高い	高い																	
今後の方向性							事業の改善点・今後の具体的な取組等																							
成果の方向性	拡充						受付期間の延長や年度途中からの登録を行うことで利用団体数の増加が見込まれるため、方法を検討していきます。																							
	現状維持			○																										
	縮小																													
	廃止																													
		皆減	縮小	現状維持	拡大	コスト投入の方向性																								

令和 2 年度 事務点検・評価表 (評価対象年度:令和 1 年度)

区分 ハード

総合計画	施策の方向	2 人を育み、人を活かすまちづくり	項	2 生涯学習	掲載	64	頁
	施策	2 スポーツ振興	取組	4 スポーツ施設の整備			

事業名		グラウンド・コート管理事業									
担当課		教育部 スポーツ課 スポーツ係									
目的	誰を・何を(対象)	住民									
	どのようにしたいか(意図)	住民の満足できるスポーツ環境の確保に向けて、計画的な改修・更新を行います。									
事業費(千円)		2018 年度決算額		2019 年度決算額 対前年比(%)		2020 年度予算額 対前年比(%)					
		14,592		15,185 104%		17,390 115%					
財源内訳	国・県支出金	0		0		0					
	受益者負担	7,816		7,255 93%		7,959 110%					
	その他特定財源	0		0		0					
	一般財源	6,776		7,930 117%		9,431 119%					
評価指標	2017			2018			2019			単位	
	実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率		
指標①	延施設利用者数									人	
	113,028	136,200	83%	117,058	136,200	86%	107,339	136,200	79%		
指標②	0			0			0				
主な事業内容		施設を安全・快適に利用できるよう、グラウンド5面、テニスコート2か所、みどり浜グラウンドの維持管理を行います。 町スポーツ協会の加入者数の減少や少子化の影響等で、施設利用者が減少しています。									
事業実績		3月4日～3月31日まで休館(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) 利用件数および利用者数(グラウンドはみどり浜含む) グラウンド H29:2,126件/77,559人 H30:2,203件/79,390人 R1:1,952件/67,908人 テニスコート H29:4,900件/35,469人 H30:5,565件/37,668人 R1:5,328件/39,431人 施設の維持・管理(修繕)件数 体育館駐車場照明器具取替修繕はじめ12件 施設の維持・管理(業務委託)件数 浄化槽保守点検業務はじめ3件									
課題		施設や設備の老朽化が進んでいます。また、施設の改修・更新には多額の費用がかかります。 町スポーツ協会の加入者数の減少や少子化の影響等で、施設利用者が減少しています。									
評価視点							総合評価				
必要性			有効性			効率性			A		
低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い	やや高い	高い
今後の方向性						事業の改善点・今後の具体的な取組等					
成果の方向性	拡充					町公共施設個別施設計画に沿って、計画的な施設改修や設備の更新を行います。また、各種助成金制度を活用するなど資金調達に努めます。 利用者のニーズに沿った教室やイベントを開催します。					
	現状維持			○							
	縮小										
	休廃止										
		皆減	縮小	現状維持	拡大						
		コスト投入の方向性									

令和 2 年度 事務点検・評価表 (評価対象年度:令和 1 年度)

区分 ハード

総合計画	施策の方向	2 人を育み、人を活かすまちづくり	項	2 生涯学習	掲載	64	頁
	施策	2 スポーツ振興	取組	4 スポーツ施設の整備			

事業名		ふれあいセンター管理運営事業										
担当課		教育部 スポーツ課 スポーツ係										
目的	誰を・何を(対象)	利用者										
	どのようにしたいか(意図)	利用者の満足できるスポーツ環境の確保に向けて、利用受付や計画的な改修・更新を行います。										
事業費(千円)		2018 年度決算額			2019 年度決算額 対前年比(%)			2020 年度予算額 対前年比(%)				
		25,664			24,940 97%			39,265 157%				
財源内訳	国・県支出金				0			0				
	受益者負担	2,661			2,480 93%			2,632 106%				
	その他特定財源				0			0				
	一般財源	23,003			22,460 98%			36,633 163%				
評価指標		2017			2018			2019			単位	
		実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率		
指標①		延施設利用者数									人	
		81,508	83,000	98%	86,587	83,000	104%	82,049	83,000	99%		
指標②		0			0			0				
主な事業内容		施設を安全・快適に利用できるよう、北部・西部ふれあいセンター、藤江コミュニティセンターの利用受付と維持管理を行います。										
事業実績		3月4日～3月31日まで休館(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) 利用者数および利用者数 北部 H29:2,016件/31,685人 H30:2,292件/30,680人 R1:2,010件/28,412人 西部 H29:1,652件/22,131人 H30:1,889件/26,452人 R1:1,805件/26,121人 藤江 H29:1,611件/27,692人 H30:1,884件/29,455人 R1:1,740件/27,516人 施設の維持・管理(修繕)件数 体育室避難誘導灯器具取替修繕はじめ16件 施設の維持・管理(業務委託)件数 電気設備保守点検業務はじめ7件										
課題		施設や設備の老朽化が進んでいます。また、施設の改修・更新には多額の費用がかかります。										
評価視点							総合評価					
必要性			有効性			効率性			A:計画どおりに事業を進めることが適当 B:事業の進め方の改善の検討 C:事業規模・内容・主体の見直しを検討 D:事業の統合・休廃止を検討			
低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い	やや高い	高い	低い	やや低い	やや高い	高い	A
			○				○				○	
今後の方向性				事業の改善点・今後の具体的な取組等								
成果の方向性	拡充											町公共施設個別施設計画に沿って、計画的な施設改修や設備の更新を行います。また、各種助成金制度を活用するなど資金調達に努めます。
	現状維持			○								
	縮小											
	休廃止											
		皆減	縮小	現状維持	拡大	コスト投入の方向性						